



電話機とユーザ

Cisco Unified CallManager Bulk Administration を使用すると、Cisco Unified CallManager サーバ上にユーザのグループとその電話機を1つのバルク トランザクションで追加できます。電話機用の CSV データ ファイルを作成するには、次の2つのオプションがあります。

- BAT スプレッドシート (BAT.xlt) を使用し、データを CSV 形式にエクスポートする。
- テキスト エディタを使用して、CSV 形式のテキスト ファイルを作成する (経験豊富なユーザ向け)。

[ユーザ付きの電話の挿入] オプションにアクセスするには、Cisco Unified CallManager の管理ページのメインメニューから **[Bulk Administration]** > **[電話とユーザ]** を選択します。

新しい電話機とユーザの追加

ユーザと電話機を挿入する手順は、次のとおりです。

1. カンマ区切り値 (CSV) データ ファイルを作成して、更新する電話機レコードおよびユーザレコードごとに個々の値を定義します。
 - 詳細については、[P.22-2](#) の「**BAT スプレッドシートを使用した電話機とユーザの追加**」を参照してください。
 - テキストベースの CSV ファイルについては、[P.A-3](#) の「**電話機とユーザの組み合わせのファイル形式**」を参照してください。
2. ファイル形式と CSV データ ファイルを関連付けます。
 - 詳細については、[P.23-2](#) の「**電話機とユーザのファイル形式の追加**」を参照してください。
3. 電話機とユーザレコードを検証します。
 - [P.24-2](#) の「**電話機レコードとユーザレコードの検証**」を参照してください。
4. 電話機レコードとユーザレコードを挿入します。
 - [P.25-1](#) の「**Cisco Unified CallManager への電話機とユーザの挿入**」を参照してください。

BAT スプレッドシートを使用した電話機とユーザの追加

電話機とユーザを一括して追加するための CSV データ ファイルを作成する手順は、次のとおりです。

BAT スプレッドシートのインストール方法と使用方法については、[P.1-9](#) の「BAT スプレッドシートをデータ収集に使用する方法」を参照してください。

手順

-
- ステップ 1** BAT.xlt ファイルを検索してダブルクリックし、BAT スプレッドシートを開きます。BAT.xlt ファイルのアップロードとダウンロードの詳細については、[第 2 章「ファイルのアップロードとダウンロード」](#)を参照してください。
 - ステップ 2** プロンプトが表示されたら、[マクロを有効にする] ボタンをクリックして、スプレッドシート機能を使用します。
 - ステップ 3** スプレッドシートの下部にある [Phones-Users] タブをクリックします。
 - ステップ 4** [P.3-34](#) の「BAT スプレッドシートを使用した電話機用 CSV データ ファイルの作成」のステップ 4 ~ 14 の作業を行います。

ユーザ情報フィールドの説明については、[P.14-2](#) の「[表 14-1 ユーザ追加用の BAT スプレッドシート内のフィールドの説明](#)」を参照してください。

その他の項目

詳細については、[P.22-2](#) の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [新しい電話機とユーザの追加 \(P.22-1\)](#)
- [電話機とユーザの組み合わせのファイル形式 \(P.A-3\)](#)
- [電話機とユーザのファイル形式の追加 \(P.23-2\)](#)
- [電話機レコードとユーザレコードの検証 \(P.24-2\)](#)
- [Cisco Unified CallManager への電話機とユーザの挿入](#)